

資源管理協定の中間検証

自己評価年月日：令和7年3月 13日

自己評価作成者：協定代表者

＜基本情報＞

協定の情報	協定の名称	神奈川県横浜地区におけるアナゴに関するアナゴ筒漁業の資源管理協定		
	対象の水域	神奈川県地先海面		
	対象の資源	マアナゴ（資源管理方針別紙3-1）		
	対象の漁業	あなご筒漁業		
	協定の有効期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで		
検証の日程等	中間検証（有効期間の2分の1）	有効期間終了時の検証	備考	
	令和6年度	令和8年度(予定)		

＜取組の概要と評価（対象の資源ごとに作成）＞

対象の資源名		マアナゴ（資源管理基本方針別紙）						
対象資源の総漁獲量に対する協定参加者の漁獲量の割合(令和4年)		横浜市漁協柴支所における対象資源の令和4年総漁獲量26.7トンに対し、協定参加者による漁獲量は8.1トンであり、約30%を占める。						
資源管理の目標と取組内容	資源管理の目標	「神奈川県周辺海域における重要水産資源の動向」において判断される資源水準を令和13年度末までに、中位以上に回復させることを目指す。						
	取組内容	毎週日曜日及び水曜日を休漁日とする。 各筒には小型魚保護の為に直径13mm以上の水抜き穴を15箇所以上開けるものとする。						
	その他の管理措置	50g（全長36cm）以下のマアナゴは市場で買い取りをしない。						
履行の状況 ○:全参加者が履行 ×:上記以外		単位	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	備考
	履行状況	-	○	○	取組中			履行の状況は、マアナゴ資源を管理対象とする1地区のあなご筒漁業10隻について、履行確認期間である令和4年4月～令和6年12月で集計。 取組実績は、協定で定めた資源管理措置のうち、禁漁日にとり控えられたマアナゴの量を推定した結果である。 参加隻数は、漁獲実績があった船の数である。
	参加隻数	隻	10	10	10			
	水揚げ量	kg	8057	7832	6290			
	取組実績	kg	9786	9881	7866			
資源状況	本県の代表的な水揚げ地である 横浜市漁協柴支所の漁業種類別漁獲量は1992年の248トンをピークに減少傾向が続き、近年では漁獲の主体は小型機船底びき網になっている。2020年以降はさらに減少し、2024年漁期も約17.8トンと低迷が続いていることから、動向は「低位・減少」と判断した（R7.1月公表 令和6年神奈川県周辺海域における重要水産資源の動向より）。							
取組の評価	取組の効果が継続する ・ 効果はあったが改善が必要である ・ 効果は認められず改善が必要である ・ 想定外の外部要因により効果は判定できない (外部要因を考慮した取組の改善が必要)							
評価内容	禁漁日の設定：取り控えられたと推定されたマアナゴの量は、各年とも、協定参画船による漁獲量を上回った。東京湾内の資源状態が悪い中、燃油高騰の影響により出漁を見送ったり、別の漁獲対象種を狙った出漁などにより、各船のあなご筒漁への出漁日数は減っていることが影響したと考えられる。 拡大した水抜き穴：その小型魚保護の効果は水産技術センターと共に実証実験で検証している。混獲されてしまった小型魚も、市場における50g、36cm以下の買取制限により海に返され、2重の効果が期待できる。							
取組の改善点等								

＜資源管理協定全体の評価及び改善点等＞

評価結果	取組の効果が継続する ・ 効果はあったが改善が必要である ・ 効果は認められず改善が必要である ・ 想定外の外部要因により効果は判定できない (外部要因を考慮した取組の改善が必要)
	評価内容 想定以上の漁獲努力量の削減となっており、水抜き穴および市場での買取制限による小型魚保護の効果と合わせて、漁獲圧抑制効果はあると判断して引き続き現行の取組を継続する。

＜資源管理協議会等による検証＞

検証年月日： 令和7年 3月 28日

検証結果	取組の効果が継続する ・ 効果はあったが改善が必要である ・ 効果は認められず改善が必要である ・ 想定外の外部要因により効果は判定できない (外部要因を考慮した取組の改善が必要)
	検証内容 資源管理協定に基づく休漁により5割以上の漁獲量の削減効果が認められ、漁獲圧の低減に寄与している。また、協定の規定による漁具規制（水抜き穴の大きさの規定）についても科学的に効果が確かめられており、成長乱獲の防止に寄与しているといえる。対象資源は現在低水準にあるが、現在の協定に基づく資源管理措置は効果があるものと考えられ、今後もこの取り組みを継続していくべきであると考えられる。